

1 特色選抜について

(1) 趣旨

【歴史文化科】

歴史や文化の分野に興味・関心が強く、中でも日本の歴史・文化についての理解を深めるために、積極的に学習に取り組もうと考えている生徒を募集します。

【国際英語科】

国際交流、国際理解に関心をもち、英語によるコミュニケーション能力を高めるために、積極的に学習に取り組もうと考えている生徒を募集します。

【国際教養科】

英語を中心に幅広く学習を深め、国際社会の様々な分野で活躍できるように、積極的に学習に取り組もうと考えている生徒を募集します。

(2) 募集人員並びに検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科 名	募 集 人 員	実施検査の種類・配点等				調 査 書 成 績		
		学力検査		作文 ・ 小論文	実技 検査	検査成 績の満 点	調査書において 重視する教科 (加重配点)	調査書 成績の 満点
		英	社					
歴史文化科	各100%		100	50		150	国語(15)、英語(15)	165
国際英語科		※80			40	120	国語(15)、数学(15)	
国際教養科								

《スポーツ選考》

- 実施学科： 上表のすべての学科
- 指定する運動部： 弓道部(男女)、レスリング部(男女)、ハンドボール部(男子)
- 合格者数： 7名以内。ただし、各運動部の合格者数は5名以内とする。
- 「特技に関する記録〔体育〕」の取扱い： 30点満点
調査書成績の満点： いずれの学科も195点
- 「スポーツ選考」を希望する場合、中学校長は「特技に関する記録〔体育〕」を必ず提出してください。

【備考】

- 配点に※印が付いている教科は、県教委が作成した問題を使用する。
- 順位を付けて2学科まで志望することができる学科の範囲
国際英語科、国際教養科

(3) 検査に関する事項

〔学力検査〕

【歴史文化科】

社会： 中学校社会科における学習内容を踏まえ、歴史的分野を中心に基礎的・基本的な内容の定着をみる。

〔作文・小論文〕

【歴史文化科】

日本の歴史・文化に関する資料を読み、そこから考えたことなど、自分の意見をまとめる。

〔実技検査〕

【国際英語科、国際教養科】

個人面接形式で応答検査を行う。

英語の音読とすべて英語による応答で、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」の領域についての学力をみる。1人6分程度。

(4) 日程

【歴史文化科】

〔第2日〕

検査等	時間	時刻
集合		8:30
作文・小論文	50分	9:15～10:05
社会	50分	10:25～11:15

【国際英語科、国際教養科】

〔第1日〕

検査等	時間	時刻
集合		8:30
英語	40分	9:15～9:55
実技検査 (応答検査)		10:30～

2 一般選抜について

☆印が付いている学科は、特色選抜による合格者数が募集人員に満たない場合、一般選抜を実施する。

(1) 学力検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科 名	学 力 検 査 成 績						調 査 書 成 績		面 接 の 有 無
	各 教 科 の 配 点					学 力 検 査 成 績 の 満 点	調 査 書 に お い て 重 視 す る 教 科 (加 重 配 点)	調 査 書 成 績 の 満 点	
	国	社	数	理	英				
普通科	50	50	50	50	50	250	全教科 (15)	270	無
歴史文化科 ☆									
国際英語科 ☆									
国際教養科 ☆									

【備考】

- 順位を付けて2学科まで志望することができる学科の範囲は、特色選抜に準じる。ただし、特色選抜で第2志望が認められる範囲において、2学科で募集がある場合に限る。

3 第2次募集による選抜について

特色選抜及び一般選抜による合格者数が募集人員に満たない学科がある場合、その学科で第2次募集による選抜を実施する。

(1) 学力検査成績と面接の取扱い等

学 科 名	学 力 検 査 成 績						面 接 の 配 点
	各 教 科 の 配 点					学 力 検 査 成 績 の 満 点	
	国	社	数	理	英		
普通科	50	50	50	50	50	250	30
歴史文化科							
国際英語科							
国際教養科							

【備考】

- 順位を付けて2学科まで志望することができる学科の範囲は、一般選抜に準じる。

(2) 面接に関する事項

個人面接： 中学校で取り組んだ活動をはじめとして、これまでの生活に関することや高校生活への意欲・抱負などについて問う。1人5分程度。

【帰国生徒等特例措置について】

- 普通科、歴史文化科、国際英語科、国際教養科で実施する。
- 国語、数学及び英語の学力検査（各50点満点）と面接を実施する。

(注) 応募資格や出願手続等については、「平成22年度奈良県立高等学校入学者選抜実施要項」で確認すること。